にいがた老施協
(社)新潟県老人福祉施設協議会広報誌
2012.5.31
No.14

「年頭所感」

新潟県老人福祉施設協議会会長
槇山けやき苑施設長　近藤和義

平成24年度は、改正介護保険法の施行と新しい介護報酬体系で幕を開けました。法改正の基本的な考え方は、地域包括ケアシステムの実現と、持続可能な介護保険制度を構築することの２点が揚げられます。この地域包括ケアシステムを推進するためには、高齢者の在宅介護に対する高いニーズを支えるサービス提供事業所の体制強化が求められますが、それは個別の事業所のみの問題ではなく、行政や医療機関を含めた「地域」での対応でなければ法の理念を実現することは難しいと思われます。なぜならば、「地域」の中には在宅介護もあれば施設介護もあり、利用者のニーズを基にそれぞれを拠点とした多職種の組み合わせによる専門性の高い介護や看護を提供することが可能となるからです。

先日新潟県の知事政策局国際課からの依頼で、日本の介護施設を見学したいという中国の団体の訪問を受けました。駐新潟中国総領事も一緒に来られて、２時間以上にわたりユニット型施設を中心に見学されました。現在世界で最も人口の高齢化率が高い国は日本ですが、中国は日本の高齢化のスピードを遙かに凌ぐ速さで高齢社会へ突き進んでいます。中国の問題は、高齢者の絶対数の多さ（2000年で1.4億人）、都市部での高齢化の進展、介護専門家や介護施設の圧倒的な不足といわれています。従って訪問者も日本のきめ細かい先進的介護を少しでも吸収しようと熱心に質問を投げかけて参りました。

中国の介護事情を考えれば、今後大きな産業に成長することは間違いないと思われますが、介護技術のみならず、様々な状況の変化を想定したバランスの取れた政策が必要になってくると思われます。

北欧、ヨーロッパ等いわゆる介護先進国はそれぞれに精神的な支柱や拠って立つ法律を備えています。日本の場合は、高齢者の尊厳を保持しその自立を支援することを理念として、平成12年に介護保険制度が導入されました。その後の利用者の極端な増加、労働人口の減少等により、現行の介護保険制度で高齢社会を安定的に維持するということが難しくなって参りました。しかしながら日本は世界が注目するこの国家的課題に立ち向かわなければなりません。

一人の人間の力は微力ですが、介護の専門家として高齢者が安心して暮らせる社会を目指し、日常業務は勿論のこと、介護人材の育成や地域のネットワーク作り、社会貢献活動などを通じて質の高い介護の根を張っていくことで、この課題に挑戦したいと考えております。

Contents

老施協会長挨拶……1
理事就任挨拶……2
平成24年度部会役員名簿……3～7
施設長リレーコラム……8

理事就任のご挨拶

新潟県ボランティア連絡協議会
会長
久保田　一　雄

高齢化や核家族化の進展により要介護者を社会全体で支える仕組みとして介護保険制度が導入されてから12年が経ちました。予想以上のスピードで高齢化が進み、高齢者世帯の数が増えています。

スタート当初から比べ保険料は右肩上がりに上昇し、特養施設も順番待ちで希望する施設に入所できない状態が続いています。

加齢と共に健康状態が悪化し認知症やさまざまな病気の発症で苦しんでいる方々、障害をお持ちの方々など、日々の生活に不安を抱えながら生活している高齢者の皆さんがたくさんいらっしゃいます。御家族の皆様、並びに当事者の方々の心情は察するに余りあります。誰でもが安心、安全な老後を送れるような地域社会をつくっていくことが強く求められています。

こんな状況の中、今般、３月23日の通常総会においてご承認を頂き社団法人新潟県老人福祉施設協議会の理事に就任いたしました。責任の重大さに身の引き締まる思いをしております。微力ですが、精一杯努力し任務を果たして参る所存です。どうか皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理事に就任して想うこと

特別養護老人ホーム　寿和ホーム
施設長
枝　村　英　一

このたび、三好園しんざの長谷川理事の後任として、総会にて承認をいただき理事に就任することとなりました。平成24年度介護保険報酬改定と新会計基準への移行時期に、重い役割を引き受けることとなり、その責務の重要性をひしひしと感じております。寿和ホームは、30床の小規模特養で、県内有数の豪雪地帯の旧入広瀬村にあり、デイサービスと在宅介護支援センターを併設しています。高齢化率40％を超え、冬場の豪雪、「老々介護」、家族介護力の脆弱さはあるが、人と人とのつながり、助け合いの地域の絆はまだ失われていない地域であり、地域との結びつきを大切にした事業運営を心がけております。魚沼は、医師会・社協・地域包括支援センター・各介護事業所との連携や交流が活発です。これは、魅力ある地域づくりに無くてはならない大きな財産で、大切にしたいものです。中越大震災の被災経験を生かし、「困ったとき」こそ利用していただけるサービス事業所でありたいと思います。

県内の高齢者福祉の牽引役として、老施協の一員として、微力ながら自らの学びを大切にして力を尽くしたいと思います。皆様からの力強いご指導とご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

平成24年度 部会役員名簿

ブロック部会

＜第１ブロック＞

役職名	氏　名	所　属	備　考
部会長	佐藤清八	特別養護老人ホーム羽衣園	特別養護老人ホーム・短期入所施設
副部会長	塚野敏也	特別養護老人ホームとっさか	居宅介護支援事業所
運営委員	佐藤芳夫	養護老人ホームひめさゆり	養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス
〃	加藤真由美	デイサービスセンター東蒲の里みかわ園	デイサービスセンター
〃	神尾梢	在宅介護支援センターすもとの里	地域包括・在宅介護支援センター
〃	桐生正実	小規模多機能型居宅介護アイカ	訪問介護・看護・リハビリテーション事業所
〃	佐藤二三子	グループホームさんぽく	地域密着型事業所

＜第２ブロック＞

役職名	氏　名	所　属	備　考
部会長	佐藤裕	特別養護老人ホームかんばらの里	特別養護老人ホーム・短期入所施設
副部会長	野口博史	ケアハウス新寿園	養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス
運営委員	笠巻淳以智	特別養護老人ホーム黒埼の里	デイサービスセンター
〃	櫻井馨	新潟市地域包括支援センター石山	地域包括・在宅介護支援センター
〃	中島吉治	特別養護老人ホーム江東園	訪問介護・看護・リハビリテーション事業所
〃	近藤邦子	特別養護老人ホームまつはま園	居宅介護支援事業所
〃	西本円	グループホームサンライフ中野山	地域密着型事業所

＜第３ブロック＞

役職名	氏　名	所　属	備　考
部会長	山保司郎	特別養護老人ホームさわたりの郷	—
副部会長	酒井満	特別養護老人ホームサンホーム	—
運営委員	小林啓一	特別養護老人ホーム縄文の杜関原	特別養護老人ホーム・短期入所施設
〃	齋藤文雄	養護老人ホーム寺泊老人ホーム	養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス
〃	西川貴司	特別養護老人ホーム長和園	地域包括・在宅介護支援センター
〃	加藤和彦	特別養護老人ホーム桐原の郷	訪問介護・看護・リハビリテーション事業所
〃	浅妻清一郎	特別養護老人ホームつばめ福寿園	地域密着型事業所

＜第４ブロック＞

役職名	氏　名	所　属	備　考
部会長	清水義人	特別養護老人ホーム八色園	特別養護老人ホーム・短期入所施設
副部会長	貝瀬房子	つむぎデイサービスセンター	デイサービスセンター
運営委員	戸田邦彦	養護老人ホーム魚沼荘	養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス
〃	鈴木勝彦	特別養護老人ホームあぶるま苑	デイサービスセンター
〃	渡辺勝	ケアハウスみよし台	訪問介護・看護・リハビリテーション事業所
〃	春日由里江	健康倶楽部十日町	居宅介護支援事業所
〃	福原泰郎	地域包括支援センターつまりの里	地域包括・在宅介護支援センター

＜第５ブロック＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部 会 長	松　矢　光　一	特別養護老人ホームさくら聖母の園	訪問介護･看護･リハビリテーション事業所
運営委員	恩　田　義　男	特別養護老人ホームみなかみの里	特別養護老人ホーム･短期入所施設
〃	橋　本　　進	ケアハウス糸魚川翠明苑	養護老人ホーム･軽費老人ホーム･ケアハウス
〃	吉　澤　善　明	特別養護老人ホームよねやまの里	デイサービスセンター
〃	中　里　雅　之	特別養護老人ホームいなほ園	地域包括･在宅介護支援センター
〃	樋　口　亮　成	特別養護老人ホームみやまの里	居宅介護支援事業所
〃	松　井　　裕	特別養護老人ホームしおかぜ荘	地域密着型事業所
〃	難　波　正　弘	特別養護老人ホーム沖見の里	―

施設・事業所部会

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
運営委員	佐　藤　清　八	特別養護老人ホーム羽衣園	第１ブロック
〃	佐　藤　　裕	特別養護老人ホームかんばらの里	第２ブロック
〃	小　林　啓　一	特別養護老人ホーム縄文の杜関原	第３ブロック
〃	清　水　義　人	特別養護老人ホーム八色園	第４ブロック
〃	恩　田　義　男	特別養護老人ホームみなかみの里	第５ブロック

＜養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部 会 長	齋　藤　文　雄	寺泊老人ホーム	第３ブロック
副部会長	野　口　博　史	ケアハウス新寿園	第２ブロック
運営委員	佐　藤　芳　夫	養護老人ホームひめさゆり	第１ブロック
〃	戸　田　邦　彦	養護老人ホーム魚沼荘	第４ブロック
〃	橋　本　　進	ケアハウス糸魚川翠明苑	第５ブロック

＜デイサービスセンター部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部 会 長	笠　巻　淳以智	デイサービスセンター黒埼の里	第２ブロック
副部会長	貝　瀬　房　子	つむぎデイサービスセンター	第４ブロック
運営委員	加　藤　真由美	デイサービスセンター東蒲の里みかわ園	第１ブロック
〃	平　野　英　明	デイサービスセンターつばめ福寿園	第３ブロック
〃	鈴　木　勝　彦	特別養護老人ホームあぶるま苑	第４ブロック
〃	吉　澤　善　明	柿崎第１デイサービスセンター	第５ブロック

＜地域包括・在宅介護支援センター部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部 会 長	櫻　井　　馨	新潟市地域包括支援センター石山	第２ブロック
運営委員	神　尾　　梢	特別養護老人ホームすもとの里	第１ブロック
〃	西　川　貴　司	特別養護老人ホーム長和園	第３ブロック
〃	福　原　泰　郎	地域包括支援センターつまりの里	第４ブロック
〃	中　里　雅　之	特別養護老人ホームいなほ園	第５ブロック

＜訪問介護・看護・リハビリテーション事業所部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部 会 長	加　藤　和　彦	特別養護老人ホーム桐原の郷	第３ブロック
副部会長	松　矢　光　一	特別養護老人ホームさくら聖母の園	第５ブロック
運営委員	桐　生　正　実	小規模多機能型居宅介護アイカ	第１ブロック
〃	中　島　吉　治	特別養護老人ホーム江東園	第２ブロック
〃	渡　辺　　勝	ケアハウスみよし台	第４ブロック

＜居宅介護支援事業所部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部 会 長	池　内　　明	つばめ福祉会	第３ブロック
副部会長	塚　野　敏　也	特別養護老人ホームとっさか	第１ブロック
運営委員	近　藤　邦　子	特別養護老人ホームまつはま園	第２ブロック
〃	春　日　由里江	健康倶楽部十日町	第４ブロック
〃	樋　口　亮　成	特別養護老人ホームみやまの里	第５ブロック

＜地域密着型事業所部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部 会 長	西　本　　円	グループホームサンライフ中野山	第２ブロック
副部会長	松　井　　裕	特別養護老人ホームしおかぜ荘	第５ブロック
運営委員	池　田　兼　一	グループホーム白ふじ	第３ブロック
〃	佐　藤　二三子	グループホームさんぽく	第１ブロック
	―		第４ブロック

職員部会

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会　介護職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部 会 長	橋　田　泰　宏	特別養護老人ホーム東蒲の里	第１ブロック
副部会長	高　橋　勝　彦	特別養護老人ホーム松風園	第２ブロック
運営委員	小　出　悦　子	特別養護老人ホームうらだての里	第３ブロック
〃	松　田　　毅	特別養護老人ホーム八色園	第４ブロック
〃	水　澤　　晃	特別養護老人ホームよねやまの里	第５ブロック

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会　看護職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部 会 長	渡　辺　康　子	特別養護老人ホーム分水の里	第３ブロック
副部会長	倉　嶋　智　子	特別養護老人ホームこすど蒼丘の里	第２ブロック
運営委員	本　間　　梢	特別養護老人ホームコンフィ陽だまり苑	第１ブロック
〃	佐　藤　秀　子	特別養護老人ホーム垂水の里	同　上
〃	野　崎　早　苗	特別養護老人ホームこぐち苑	第２ブロック
〃	鶴　若　和　美	特別養護老人ホームわらび園	第３ブロック
〃	桑　原　奈穂子	特別養護老人ホーム恵福園	第４ブロック
〃	滝　沢　美緒子	特別養護老人ホーム美雪園	同　上
〃	秋　山　千恵子	特別養護老人ホーム沖見の里	第５ブロック
〃	古　屋　直　子	特別養護老人ホーム和久楽	同　上

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会　生活相談員・介護支援専門員職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	馬場仁美	特別養護老人ホーム上吉野愛宕の園	第５ブロック
副部会長	多田　浩	特別養護老人ホームはまゆう	第２ブロック
運営委員	江口由美子	特別養護老人ホームとっさか	第１ブロック
〃	今村綾子	特別養護老人ホームやすだの里	同　上
〃	黒川　剛	特別養護老人ホーム花見の里	第２ブロック
〃	立川和彦	(福)つばめ福祉会 法人事務局	第３ブロック
〃	中林千夏	特別養護老人ホーム縄文の杜関原	同　上
〃	小山　浩	特別養護老人ホーム不老閣	第４ブロック
〃	関戸正次	特別養護老人ホームこころの杜	同　上
〃	磨伊政嗣	特別養護老人ホーム悠久の里	第５ブロック

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会　栄養・調理職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	西條愛美	特別養護老人ホームさくら聖母の園	第５ブロック
副部会長	浅井悦雄	特別養護老人ホームみしま園	第３ブロック
〃	南波　緑	特別養護老人ホーム第二胎内やすらぎの家	第１ブロック
会　計	森本宮子	特別養護老人ホーム花見の里	第２ブロック
〃	野内知子	特別養護老人ホーム白鳥の里	第２ブロック
書　記	小林きよ美	特別養護老人ホーム菅名の里	第１ブロック
〃	徳永　薫	特別養護老人ホーム三好園しんざ	第４ブロック
運営委員	松永茉理子	特別養護老人ホームやすらぎの里	第３ブロック
〃	高橋みゆき	特別養護老人ホーム美雪園	第４ブロック
〃	藤村一美	特別養護老人ホーム柏柳の里	第５ブロック

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会　事務職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	村田良子	特別養護老人ホームたかつぼ	第１ブロック
副部会長	村井民子	特別養護老人ホーム桐原の郷	第３ブロック
運営委員	島田裕介	特別養護老人ホームはぐろの里	第1ブロック
〃	小林貴子	特別養護老人ホーム松風園	第２ブロック
〃	原　智恵子	特別養護老人ホーム白鳥の里	同　上
〃	山井恵理子	特別養護老人ホームさかえの里	第３ブロック
〃	江口敦史	特別養護老人ホームゆのさと園	第４ブロック
〃	小林良至	特別養護老人ホーム八色園	同　上
〃	和田亜津子	特別養護老人ホームしおさいの里	第５ブロック
〃	関原雅浩	特別養護老人ホームみやまの里	同　上

＜養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	関　実智子	養護老人ホーム魚沼荘	第４ブロック
副部会長	鈴木千佳	養護老人ホーム桜花寮	第１ブロック
運営委員	長谷川　瞬	ケアハウス希望の園	第２ブロック
〃	渡辺郁子	ケアハウスけやきの杜	第３ブロック
〃	中村由香梨	ケアハウスハイツ能生	第５ブロック

＜デイサービスセンター部会　介護・看護職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	小出健一	デイサービスセンターサンライフ中野山	第２ブロック
副部会長	刈田智之	デイサービスセンターうずらはし	第１ブロック
運営委員	倉内純子	デイサービスセンターかつぼ園	第３ブロック
〃	吉澤亜紀子	デイサービスセンター小千谷さくら	第４ブロック
〃	吉原義久	デイサービスセンターふれあいの家	第５ブロック

＜デイサービスセンター部会　生活相談職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	石井　隆	まいこ園デイサービスセンター	第４ブロック
副部会長	水戸恒在	デイサービスセンターすもとの里	第１ブロック
〃	高木陵子	老人デイサービスセンター鏡淵	第２ブロック
〃	大湊　匡	デイサービスセンター平成園	第３ブロック
〃	岸田守功	妙高の里デイサービスセンター	第５ブロック

＜地域包括・在宅介護支援センター職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	廣川明子	地域包括支援センターみやうち･やまこし	第３ブロック
副部会長	小宮山武嗣	地域包括支援センターつまりの里	第４ブロック
〃	渡辺直子	新発田西地域包括支援センター	第１ブロック
〃	樋口千代子	在宅介護支援センター中之口愛宕の園	第２ブロック
〃	小竿真紀	新光園地域包括支援センター	第５ブロック

＜訪問介護・看護・リハビリテーション事業所職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	佐藤むつ子	とうかん福祉サービス	第１ブロック
運営委員	渡辺春美	特別養護老人ホームあしぬま荘	第２ブロック
〃	棚橋　泉	高齢者総合福祉相談センター福住	第３ブロック
〃	神近由佳	老人デイサービスセンターつまりの里	第４ブロック
〃	市川佳代子	ヘルパーステーション上越	第５ブロック

＜居宅介護支援事業所職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	神田明子	特別養護老人ホームこすど蒼丘の里	第２ブロック
副部会長	佐藤智子	居宅介護支援センターいずみ苑	第３ブロック
運営委員	中野美佳	居宅介護支援事業所豊浦愛宕の園	第１ブロック
〃	田村　淳	つむぎケアマネージメントセンター	第４ブロック
〃	高山純子	新光園居宅介護支援事業所	第５ブロック

＜地域密着型事業所職員部会＞

役職名	氏　　名	所　　属	備　　考
部会長	浅妻清一郎	特別養護老人ホームつばめ福寿園	第３ブロック
副部会長	岩野優子	グループホームありがとうの家	第１ブロック
運営委員	金子真由美	デイサービスセンターにいがた新生園	第２ブロック
〃	山本里花	グループホーム新組	第３ブロック
〃	峯村春美	㈱てるてるぼうず（なんぶ鍛治屋さ）	第５ブロック

施設長リレーコラム

「スタート!!」

特別養護老人ホーム「スマイル赤泊」施設長　**永井恭子**

「スマイル赤泊」は寺泊港から高速船で65分。赤泊港から徒歩10分、海と山に囲まれた自然豊かな場所にあります。

天気の良い日はご利用者と釣りをして、釣った魚を夕食の一品として提供する事もあります。過ごしやすい気候になり、屋外での余暇活動も楽しみな季節が始まります。

スマイル赤泊はユニット型特養50床、ショート20床と併せて居宅介護支援事業所を経営していますが、この7月に特養40床の増床と開設に向けた準備を進めているところです。

今年は介護職員等20名の職員を採用し、現在新人研修を行っています。高卒や新卒を含め介護未経験の方が多く、指導職員も多数必要な為、チューターを付けての育成を試みている最中です。チューター職員も人に教える事の難しさをひしひしと感じ、いかに今までリーダー職に頼っていたかを痛感しながら、責任を持って指導する立場として悩み、工夫している様子も見られます。私を含め全職員が色々な経験の中で柔軟な発想や考え方を身につけられれば、もっとご利用者に対するケアの質が上がるのではないかと、自ら問いかけながら試行錯誤の毎日を過ごしています。

ところで赤泊と言えば、毎年夏に行われる港祭りの海上相撲が有名です。施設職員も参加し、毎年ご利用者と応援に駆けつけ声援を送っています。特に女性職員の相撲は観客を盛り上げてくれ、優勝した事もあります。夜には花火が上がり、絶好のロケーションにある施設からの眺めは最高で、特に海面を走るナイヤガラノの滝はご利用者から盛大な拍手が沸きあがります。風や太陽を肌で感じ、地元行事へ積極的に参加し、スマイル赤泊での生活をより楽しんでいただけるよう、全職員参画のチームワークと組織力で精一杯お手伝いさせていただこうと思っています。

今までの経験を糧に、これからが「スタート」です。

編集後記

今年度、広報誌を担当させていただくことなりました小林と申します。季刊発行完遂を目指して取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様からのご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

東日本大震災という甚大な被害をもたらした災害から１年以上が経過し、新しい年度を迎えた今、これほどの事態でさえも、『想定外』と言うことが許されなくなってしまいました。

施設運営におかれましても、利用者の方々の安全確保はもちろんのこと、職員や施設の安全管理、地域や関係機関との連携等、これまで以上の対応を求められることもあるのではないかと思います。

最近、新潟県産の米粉を原料にした、食物アレルギーの方も食べられる非常食や洋菓子を製造しているという県内企業のことを知り、被災経験に基づいた前向きな発想に驚くとともに、県内企業の活躍と県産米の多様化に嬉しさと誇らしさを感じました。

私たちがこれからの事を考えるとき、これまでの事を踏まえてどのように活かしていけるのか。微力ながらも、まずは自分にできることを考えていきたいと思っています。

（小林記）

発行所　社団法人　新潟県老人福祉施設協議会
新潟県新潟市中央区上所2丁目2-2 新潟ユニゾンプラザ２F
電話 025-281-5534
発行人　近　藤　和　義

にいがた老施協
平成24年５月31日発行
印刷　阿部印刷株式会社